令和2年度から5年度までの南島原市内通学路の対策箇所(暫定措置含む)等一覧表 R6.2現在

【北有馬地区】

No.	路線名	箇所名•住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容		事業主体	対策年度
1		高江川にかかる 橋付近	ガードレールとガードレールの間から転落のおそれ がある。	バリカ一設置(2か所) → R5年度設置予 定。	完了	建設課	令和5年度

【有家地区】

١	lo.	路線名	箇所名•住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容		事業主体	対策年度
	1	国道251号	クロネコヤマト横歩 道		地権者の協力が得られるか、未定。より安全な通学ルートを学校で指導する。→ R5年度暫定対策としてグリーンベルトR5.9施工完了。	対応 中	県振興局	令和5年度以降
	2			・交通量が多く横断歩道はあるが子どもの登下校 時に危険	・自治会や市役所職員にも啓発・カラー舗装等検討 → 道路舗装後、カラー舗装等。	対応 中	建設課	令和6年度以降
	3		高田アパート、 コインランドリー 交差点	・交通量が多く横断歩道はあるが子どもの登下校 時に危険	・自治会や市役所職員にも啓発・カラー舗装等検討 → 道路舗装後、カラー舗装等。	対応中	建設課	令和6年度以降
	4			S字のカーブで、前後の道が広い為、速度を下げないまま、通っている。	下り方面「減速」路面標示を検討 → 破線 を引く。	完了	建設課	令和4年度

【深江地区】

No.	路線名	箇所名•住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容		事業主体	対策年度
1	県道雲仙深江線	治会を通る雲仙	信号機はあるが、横断に不慣れな新入生の信号無視によるヒヤリハット。見通しの良い道路ではあるが、車の速度が上がりやすい。	歩道の整備中。暫定対策としてグリーンベルトを 設置R6.2完成予定。	対応中	振興局	R4年度~
2	大木交差点付近の 狭い道路		若葉台、芝所方面からの児童の通学路である。そ の方面から来る車も、信号待ちの抜け道として通 行するため、児童は気を付けながら登校している。	片側に区画線を引く。	完了	建設課	R4年度
3	国道251号	スペダを思から 道の駅ふかえ は近までの歩道	通学路の途中、歩道が片方しかなく、歩道の幅も極端に狭い。3年前に原川商店前で、下校時、後方からの車両が児童のランドセルに接触し転倒した事故が起きている。	およそ50mおきにポールを設置し、安全啓 発。(令和5年度5月完了)	完了	振興局	R4年度
4	国道251号		国道と歩道の境が小さな段差しかなく、歩道の幅 が狭い。山側の道から国道に出てくる自動車が多 くあり、接触の危険性がある。	およそ50mおきにポールを設置し、安全啓発。(令和5年度5月完了)	完了	振興局	R4年度

【布津地区】

ı	No.	路線名	箇所名•住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容		事業主体	対策年度
	1	旧県道		橋の欄干に柵の設置がなく、児童が川に転落する 恐れがある。	防護柵の設置。	完了	建設課	R5年度
		寺田鳥居前交差点 (五叉路)	毎年町中500	スピードを出す車もあるので、歩行中の児童が危険である。停止線が1本しかなく、どちらの道路が優先か分からない。	停止線の設置予定。	完了	建設課	R4年度
	3	木場公民館横交差点	布津町丙218	児童の朝の集合場所となっているが、上りは見えにくく、下りは一時停止をしない車があり。危険である。	両方に停止線の設置予定。	完了	建設課	R4年度
		こんぴら公園入口 付近	こんぴら公園入 口の坂道付近 の深い溝	溝が深く、とても危険である。 過去に自転車に乗った本校生徒が溝にはまって怪 我をした。	市道側に柵を設置できるか検討。コーン設置で対応中。	完了	建設課	R5年度

【加津佐地区】

	【加牛性地区】						
No.	路線名	箇所名•住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容		事業主体	対策年度
1		南島原市加津 佐町丙570付近	通学路。池が危険である。	ポール等を設置する。道路等の整備も今後 計画する。	対応 予定	建設課	R6以降 R5に応急対策 完了
2		国道 境町信号 機から女島団地 入口区間	交通量が多い、ガードレールがない。	一部の区間にガードレールの設置を検討する。→ポール等を設置済み。	完了	振興局	

【口之津地区】

1	国道251号線	5方面からの車の往来があり、見通しも悪い。自転 車専用道路の開通で更に危険が増す。	ラバーポールの交換。 → 自転車道路の整備の一環で対応。	対応中	建設課	令和5年度以降